

2022年12月13日

各 位

会 社 名 株式会社Liv-up
代表者名 代表取締役社長 内藤 雅之
(コード番号：2977 TOKYO PRO Market)
問合せ先 取締役管理部長 中谷 正雄
(TEL 03-5418-5100)

(再訂正)「2022年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正に関するお知らせ

2022年11月14日に公表しました「2022年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」について、2022年11月18日に訂正を公表しましたが、再度訂正すべき事項が判明しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

訂正箇所は___線で示しております。

記

1. 訂正理由

「2022年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の公表後、記載内容の一部に誤りがあることが判明しましたので、訂正を行うものです。

2. 訂正箇所

- ①2022年9月期決算短信〔日本基準〕(連結) (サマリー情報)
(3) 連結キャッシュ・フローの状況

【訂正前】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年9月期	<u>△2,256</u>	<u>1,603</u>	332	897
2021年9月期	—	—	—	—

【訂正後】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年9月期	<u>△2,247</u>	<u>1,595</u>	332	897
2021年9月期	—	—	—	—

②添付資料 3 ページ

1. 経営成績等の概況

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

【訂正前】

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、使用した資金は2,256,043千円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益57,885千円の計上、未払金353,404円の増加等による資金の増加があったものの、棚卸資産1,759,526千円、負ののれん発生益166,150円、法人税の支払額32,329千円の増加等による資金の減少があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により獲得した資金は1,603,901千円となりました。これは主に、有形固定資産の売却による収入908,974千円、匿名組合出資金の受入による収入150,000千円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入482,962千円が生じたこと等によるものであります。

【訂正後】

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、使用した資金は2,247,187千円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益57,885千円の計上、未払金353,404円の増加等による資金の増加があったものの、棚卸資産1,759,526千円、負ののれん発生益166,150円、法人税の支払額32,329千円の増加等による資金の減少があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により獲得した資金は1,595,045千円となりました。これは主に、有形固定資産の売却による収入908,974千円、匿名組合出資金の受入による収入150,000千円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入482,962千円が生じたこと等によるものであります。

③添付資料 9 ページ

3. 連結財務諸表及び主な注記

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

(単位：千円)

	当連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前当期純利益	57,885
減価償却費	23,034
のれんの償却額	17,147
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△408
受取利息及び受取配当金	△53
支払利息	48,596
固定資産売却損益 (△は益)	△42,731
売上債権の増減額 (△は増加)	15,799
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,759,526
負ののれん発生益	△166,150
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,829
固定資産除却損	418
出資金運用損益 (△は益)	△19,984
立替金の増減額 (△は増加)	2,789
前受金の増減額 (△は減少)	△17,264
前払費用の増減額 (△は増加)	△39,861
未払金の増減額 (△は減少)	△353,404
未払又は未収消費税等の増減	△42,658
預り金の増減額 (△は減少)	18,457
営業預り金の増減額 (△は減少)	23,630
その他の営業活動によるキャッシュ・フロー	60,102
小計	<u>△2,171,351</u>
利息・配当金の受領額	53
利息の支払額	△53,342
法人税の支払額	△32,329
法人税の還付額	927
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>△2,256,043</u>
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の売却による収入	908,974
短期貸付金の回収による収入	300
出資金の払込による支出	△28,010
出資金の回収による収入	53,300
匿名組合出資金の受入による収入	150,000
出資金の配当による収入	19,984
敷金の差入による支出	△374
敷金の回収による収入	16,764
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	482,962
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>1,603,901</u>
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の増減額 (△は減少)	△378,882
長期借入れによる収入	1,450,000
長期借入金の返済による支出	△723,316
リース債務の返済による支出	△3,610
自己株式の取得による支出	△3
配当金の支払額	△12,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>332,188</u>
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	<u>△319,953</u>
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	2,542
現金及び現金同等物の期首残高	<u>1,214,828</u>
現金及び現金同等物の期末残高	<u>897,417</u>

【訂正後】

(単位：千円)

当連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前当期純利益	57,885
減価償却費	23,034
のれんの償却額	17,147
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△408
受取利息及び受取配当金	△53
支払利息	48,596
固定資産売却損益 (△は益)	△42,731
売上債権の増減額 (△は増加)	15,799
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,759,526
負ののれん発生益	△166,150
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,829
固定資産除却損	418
出資金運用損益 (△は益)	<u>△11,128</u>
立替金の増減額 (△は増加)	2,789
前受金の増減額 (△は減少)	△17,264
前払費用の増減額 (△は増加)	△39,861
未払金の増減額 (△は減少)	△353,404
未払又は未収消費税等の増減	△42,658
預り金の増減額 (△は減少)	18,457
営業預り金の増減額 (△は減少)	23,630
その他の営業活動によるキャッシュ・フロー	60,102
小計	<u>△2,162,495</u>
利息・配当金の受領額	53
利息の支払額	△53,342
法人税の支払額	△32,329
法人税の還付額	927
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>△2,247,187</u>
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の売却による収入	908,974
短期貸付金の回収による収入	300
出資金の払込による支出	△28,010
出資金の回収による収入	53,300
匿名組合預り金	150,000
出資金の配当による収入	<u>11,128</u>
敷金の差入による支出	△374
敷金の回収による収入	16,764
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	482,962
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>1,595,045</u>
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の増減額 (△は減少)	△378,882
長期借入れによる収入	1,450,000
長期借入金の返済による支出	△723,316
リース債務の返済による支出	△3,610
自己株式の取得による支出	△3
配当金の支払額	<u>△12,000</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>332,188</u>
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	<u>△319,953</u>
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	2,542
現金及び現金同等物の期首残高	1,214,828
現金及び現金同等物の期末残高	<u>897,417</u>

以 上